

加盟高等学校テニス部顧問様

京都府高等学校体育連盟テニス部
部 長 田 中 誠 樹
専門委員長 脇 田 一 郎
(公 印 省 略)

顧問会議の開催について〔通知〕

全国選抜高等学校テニス大会京都府予選大会および京都府高等学校テニス選手権大会の実施にあたり、標記会議を下記の要領で開催いたします。

つきましては、新学期早々の事にて何かと校務ご多忙かと存じますが、テニス部顧問の先生のご出席をいただきたく、通知申し上げます。

記

会議名称 : 京都府高等学校体育連盟テニス部顧問会議
兼 全国選抜高等学校テニス大会京都府予選大会ドロー編成会議
兼 京都府高等学校テニス選手権大会ドロー編成会議

日 時 : 令和7年9月6日(土) 午後3時より

会 場 : 洛星高等学校 多目的教室

〒603-8342 京都市北区小松原南町3-3 TEL 075-463-3281

※ 駐車スペースがありませんので、お車での来校はご遠慮ください。

議 題 : 1. 全国選抜高等学校テニス大会京都府予選大会シード決定
2. 京都府高等学校テニス選手権大会シード決定およびドロー作成
3. その他

※ 顧問会議当日は、全国選抜高等学校テニス大会京都府予選の生徒代表者会議(ドロー抽選会)も行われます。生徒への連絡もよろしくお願いいたします。

＜生徒代表者会議＞

日 時 : 令和7年9月6日(土) 午後4時より

会 場 : 洛星高校 ケベックホール

※ 生徒代表者には上履きを持参させてください。

大会実施要項

大会名称 : 全国選抜高等学校テニス大会京都府予選大会
主 催 : 京都府高等学校体育連盟
主 管 : 京都府高等学校体育連盟テニス部
大会日程 : 9月21日(日), 9月23日(祝), 9月27日(土) 予備日 9月28日(日), 10月5日(日)
※ 雨天等により試合が消化できなかった場合は、平日に試合を開催することもある。
参加申込 : 京都府高等学校体育連盟テニス部のホームページより、参加申込書等を各校でダウンロードし、必要事項を記入の上、下記のところまで郵送または持参すること。
京都府高体連テニス部ホームページ (URL <http://kktrtennis.cher-ish.net/>)

申込期限 : 令和7年8月29日(金) 午後5時まで

申 込 先 : 〒607-8017 京都市山科区安朱川向町 10

京都府立洛東高等学校 脇田 一郎 宛

※ 封筒に「全国選抜予選参加申込書在中」または「全国選抜・選手権大会参加申込書在中」と明記すること

※ 近畿大会の申込用紙は同封しないこと

注 意 ; (1) 郵送については、できる限り「速達」便を利用すること。

(2) 締切り期限を過ぎての参加申込みは、それを無効とする。

ただし、普通郵便の場合は申込期限の土日祝を除く4日前まで、速達郵便の場合は申込期限の土日祝を除く2日前までの消印であれば申込期限を過ぎても有効とする。いずれの方法でも郵送できない場合は直接持参すること。

(3) 両丹支部加盟校も、この要項の指示に従うこと。

大会運営費(参加料)納入 :

大会運営費(参加料)については、1チームにつき10,500円とする。〔ボール代・保険料500円を含む〕＜保険として、東京海上日動火災保険株式会社の「レクリエーション災害補償プラン」の損害保険と賠償責任保険を、専門部一括で「大会参加者全員」にかける＞。
大会運営費(参加料)は、顧問会議終了後、京都府高等学校テニス選手権大会の大会運営費(参加料)と一括して、総会冊子の振込用紙(参加チーム数を明記)にて大会運営費(参加料)払込期限までに払込み、払込確認用紙に必要事項を記入し、振込票の写しを添付の上、確認用紙提出期限までに下記の宛先まで郵送または持参すること。やむを得ず払込確認用紙の提出が遅れる場合は、期日までにFAXで送信の後、至急郵送または持参すること。

大会運営費(参加料)払込期限 : 令和7年9月12日(金)

確認用紙提出期限 : 令和6年9月18日(水) 午後6時まで

確認用紙提出先 : 〒612-8026 京都市伏見区桃山町伊賀 50

TEL : 075-623-0066 FAX : 075-623-0070

京都橘高等学校 赤嶺 堅 宛

諸会議 : 顧問会議 9月6日(土) 午後3時より 洛星高校

生徒代表者会議 9月6日(土) 午後4時より 洛星高校

※ 生徒代表者会議は上履き持参のこと。

大会使用球 : USOPEN EXTRA DUTY

大会会場 : 丹波自然運動公園テニスコート(砂入り人工芝), 向島テニスコート(砂入り人工芝), 小畑川公園テニスコート(砂入り人工芝)
太陽が丘テニスコート(砂入り人工芝)

競技方法：本専門部競技規定による

各高校男女各1チームによる複2組・単3人の学校対抗トーナメント方式とし、原則として1回戦から1セットマッチで行い、準々決勝・準決勝・決勝戦および順位決定戦は8ゲームズプロセットマッチで行う。同一選手が単複を兼ねて出場することはできない。男女とも複2組、単3人によるチーム対抗戦とし、各対戦は1セットマッチ(7ポイントタイブレーク)を原則とする。

4名以上の登録選手がいれば試合は実施できるが、対戦校の少なくとも一方が7名に満たない場合は以下のようにして勝敗を決定する。

対戦校の登録選手の人数	勝敗の決定方法
7名以上（A校） 対 6名（B校）	3勝した方が勝ち S3はA校の不戦勝（A校の1勝） 試合はS1・D1・S2・D2のみ行う
7名以上（A校） 対 4名または5名（B校）	3勝した方が勝ち S3・D2はA校の不戦勝（A校の2勝） 試合はS1・D1・S2のみ行う
6名（A校） 対 6名（B校）	3勝した方が勝ち 試合はS3を行わずS1・D1・S2・D2のみ行い、2勝2敗の場合は以下の順に勝者を決定する ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ③S1の勝者
6名（A校） 対 4名または5名（B校）	3勝した方が勝ち 試合はS3を行わずD2はA校の不戦勝（A校の1勝） S1・D1・S2のみ行い、2勝2敗の場合は以下の順に勝者を決定する（下記の①②の計算では、D2はA校の6-0で計算する。） ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ③S1の勝者
4名または5名（A校） 対 4名または5名（B校）	2勝した方が勝ち 試合はS3・D2は行わず、S1・D1・S2のみ行う

参加資格：本専門部競技規定第4条による。

登録方法：

1. 校内単試合の実力順位で少なくとも4名以上9名までを登録する。ただし、直前2大会でのシングルの個人合計ポイントが4ポイント以上の選手を第1基準とし、そのポイント順に登録しなければならない。また、直前2大会でのシングルの個人合計ポイントが4ポイント未満の選手を第2基準とし、ノーポイントの選手より上位に選手登録しなければならないものとする。また、第1基準で同ポイントの選手、4ポイント未満の第2基準の選手およびノーポイントの選手は、それぞれ「校内順位」に従うものとする（令和7年度総会資料p24～29の「京都府高体連テニス部ポイント制度」参照）。
2. 提出した選手順位表の変更および選手の変更は認めない。ただし、傷病等の事故があった場合には、その代替を1名を限度として認めるが、代替選手の順位は最下位とする。「選手変更願」の提出は、試合初日のエントリー時までとする。

競技上の注意：

1. 1セットマッチでは6ゲームズオールで7ポイントタイブレーク制を採用する。
2. 複試合は登録人数に応じて1～2組をつくり、単試合は残りの登録選手の中の2～5名で登録の順位にしたがってオーダーを作成し、試合前に本部に提出、承認を得なければならない。なお、複試合についてはその実力順位によりNo.1、No.2とする。（ペアーの登録番号の和算の少数組をNo.1とし、和算同数の場合は最上位登録者をふくむ組をNo.1とする）。また、試合順序は、原則として単No.1、複No.1、単No.2、複No.2、単No.3の順序で行うものとする。
3. 試合はすべてセルフジャッジで行うものとする。
4. 監督変更および選手の欠席の取扱い等について
 - ①競技実施に当たっては、登録された監督の引率を必要とする。都合により監督を変更する場合は、その都度競技本部に「監督変更届」を提出しなければならない。
 - ②監督は、競技開始時および競技中には必ず部員の指導・助言および管理に当たらねばならない。監督不在のときは当該校の試合を没収する。
 - ③競技当日においては、指定された時間に登録された監督および選手全員が本部に出席を届けなければならない。欠席の選手については、監督がその理由を本部に届け、当該選手の大会期間中の選手登録を抹消する。ただし、欠席の理由が忌引・出席停止・非常変災による場合はこの限りではない。

が、監督による「選手変更届」が未提出の場合に限り有効であるので注意すること。

④競技当日、選手の欠席により登録選手が 4 名以上そろわない場合はそのチームを棄権とする。

⑤競技開始に当たっては、両校の監督・選手全員が整列し、「選手オーダー用紙」を交換する。なお、監督が不在であれば②の適用を受け、選手が欠けていれば③④の適用を受ける。

5.それぞれの試合の勝者報告は、勝者が本部に各試合毎に行わなくてはならない。勝者報告がなされなかった場合、その試合は没収（無効）試合として扱い、試合結果は有効として学校の対戦結果のみに反映させるが、勝者報告を怠った選手は抹消とし、チームが勝ち上がっても次の対戦以降出場することはできない。選手抹消により人数不足でオーダーが組めなくなった場合はチームも棄権とする。ただし、打ち切りの試合についてはこの限りではないが、途中経過を報告すること。

その他 ： 本大会の結果、男女とも第 2 位までのチームには全国選抜高等学校テニス大会近畿地区予選への出場資格をあたえる。

団体戦選手登録について

団体戦については「京都府高等学校体育連盟テニス部ポイント制度」に従って、選手登録をしていただかなければなりません。しかし、全国選抜高等学校テニス大会京都府予選の要項発送時には登録選手のしぼりが確定しておりません。そこで、各校顧問の先生方に自校の選手のポイントを計算していただき、ポイント制度に則って選手登録をしていただきますようお願いいたします。総会資料にもありますが、以下に「団体戦の登録選手のしぼりについて」の項とポイントの計算方法をお示しいたしますので、お間違えのないようよろしくお願いいたします。

<団体戦の登録選手のしぼりについて>

直前2大会のシングルの個人合計ポイントが 4ポイント以上の選手を第1基準とし、そのポイント順に選手登録しなければならないとする。また、直前2大会でのシングルの個人合計ポイントが 4ポイント未満の選手を第2基準とし、ノーポイントの選手よりは上位に選手登録しなければならないとする。（ダブルスのポイントは考慮しない。）また第1基準で同点の場合、4ポイント未満の第2基準の選手、及び、ノーポイントの選手はそれぞれ「校内順位」に従うものとする。

<全国選抜予選団体の個人ポイント表>

戦績	優勝	準優勝	Best 4	Best 8	Best16	Best32	Best64
ポイント	1 4	1 2	1 0	8	6	4	2

※ 前大会のポイントは1倍、前々大会のポイントは0.5倍にして、2大会分のポイントを合計し、各選手の個人合計ポイントを算出する。

注1) 全国選抜予選団体の場合、直前2大会とは以下の大会を指す。

前大会：令和7年度近畿高等学校テニス大会京都府予選

前々大会：令和7年度全国高等学校総合体育大会 テニス競技 個人の部 京都府予選

【ポイント計算例】

	前大会 (近畿予選)	前々大会 (全国総体予選)
A選手	Best16	Best32
B選手	Best32	Best64
C選手	Best32	予選落ち

A選手の個人ポイント

$$\underline{6点} \times 1 + \underline{4点} \times 0.5 = 8点$$

前大会のポイント 前々大会のポイント

B選手の個人ポイント

$$\underline{4点} \times 1 + \underline{2点} \times 0.5 = 5点$$

前大会のポイント 前々大会のポイント

C選手の個人ポイント

$$\underline{4点} \times 1 + \underline{0点} \times 0.5 = 4点$$

前大会のポイント 前々大会のポイント

【登録順位】

	合計 ポイント	登録 順位
A選手	8	1
B選手	5	2
C選手	4	3
D選手	4	3
E選手	3	5
F選手	2	5
G選手	1	5
H選手	0	8
I選手	0	8

校内順位による

校内順位による

校内順位による

※本来0点は表記しませんが、わかりやすいように記載してあります。

4ポイント以上の選手（A，B，C，D）はポイント順ですが、4ポイント未満のポイント保有選手（E，F，G）は必ずノーポイントの選手（H，I）よりも上位に登録しなければなりません。＜つまり、HやIの選手はA～Gの選手より上位に登録してはならないということです。＞

次に、第1基準で同点の選手（C，D）は「校内順位」により、第2基準の選手（E，F，G）は得点に関係なく「校内順位」により、ノーポイントの選手（H，I）も「校内順位」により登録しなければなりません。

